

# 持続可能なパッケージの取り組み

ネスレ日本株式会社



**Nestlé**® Good food, Good life

# ネスレ S.A.



**185** カ国  
で展開

**895 億** CHF  
2025 年売上高

**160** 年

安全で高品質な  
栄養製品を  
お届けしています

約**10** 億個  
1日に製品を販売

**2,000** 以上

世界をリードする  
ブランドポートフォリオ

約**27** 万人

多様な人材

**335** 工場

**75** カ国



**Nestlé**

Good food, Good life

NESCAFÉ



NESPRESSO.



Nestlé  
HealthScience



S.PELLEGRINO



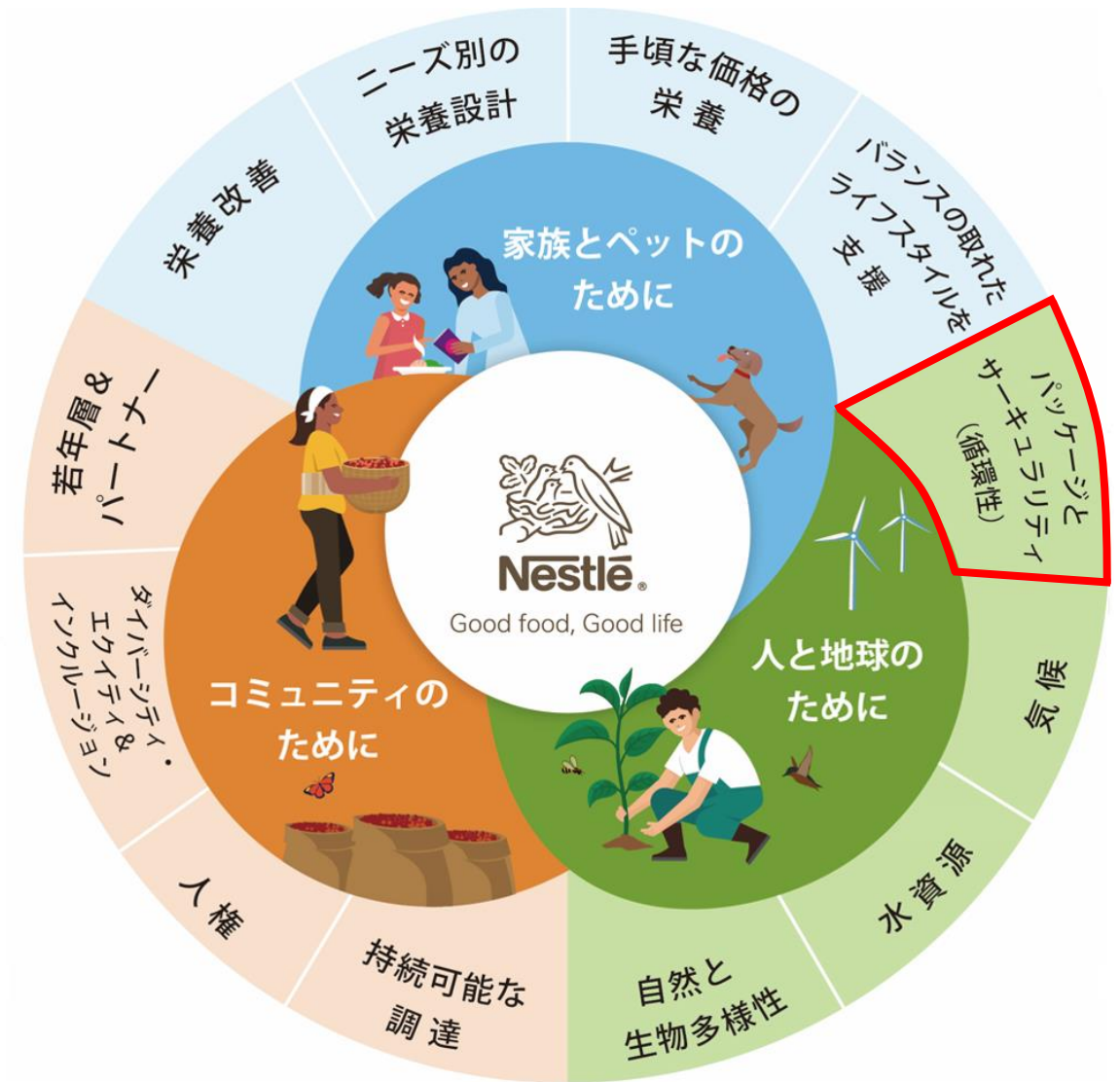
perrier



# ネスレの パーパス(存在意義)

食と飲料の持つ力で、  
現在そしてこれからの世代の  
すべての人々の生活の質を  
高めていきます

パーパス実現のために、ネスレでは、  
『パッケージとサーキュラリティ(循環性)』を重要分野の  
ひとつと考えています。



パーパス実現に向けた重要分野

# 包装・包装廃棄物規則（PPWR）に対するネスレの考え

## EU包装・包装廃棄物規則（PPWR）

包装廃棄物の削減を目的に、2025年2月に発効。  
包装の持続可能性要件は以下の通り。

- ① 有害物質の使用規制（5条）
- ② リサイクル可能な包装（6条）
- ③ 包装の最低リサイクル含有率（7条）
- ④ バイオベースプラスチック（8条）
- ⑤ 堆肥可能な包装（9条）
- ⑥ 包装の最小化（10条）
- ⑦ 再利用可能な包装（11条）

ネスレは、PPWRの目的に賛同しています。

PPWRが重視する**包装の循環性を高めること**や**廃棄物を減らすこと**は、ネスレが長年取り組んできた包装のサステナビリティ戦略と方向性を同じくするものです。

ネスレは、法定期限内に適用されるすべてのPPWR要件を確実に満たすことを重要な責任と考えており、その実現に向けて着実に準備と対応を進めています。

# ネスレのパッケージ戦略：5つの柱



1

## 削減

プラスチック包装材の使用全体、特にバージンプラスチックの使用を削減する



2

## リユース& 詰め替え

再使用・詰め替えの仕組みを広げることで、使い捨て包装に頼らない



3

## 再設計

リサイクルを促進するための代替包装素材を先駆的に開発する



4

## リサイクル

ごみのない未来の実現に貢献するインフラを支援する



5

## 再考と行動

ネスレ、小売パートナー、消費者それぞれの行動の変革を促す

## EU包装・包装廃棄物規則（PPWR）

- ① 有害物質の使用規制 ② リサイクル可能な包装 ③ 包装の最低リサイクル含有率  
④ バイオベースプラスチック ⑤ 堆肥可能な包装 ⑥ 包装の最小化 ⑦ 再利用可能な包装

# The Golden Rules

## プラスチック

1 排除、削減、代替、再生材の使用を通じて、バージンプラスチックの使用を減らす。

2 ベースとなる素材構造は、モノPEまたはモノPPを基本とし、必要な場合は両者の組み合わせ（ポリオレフィン：PO）とする。

3 リサイクル工程における素材価値を最大化するため、無着色、透明、または淡い色の素材を優先する。

4 自動選別施設で検出可能となるよう、設計段階から識別性を確保する。

5 包装を廃棄する前に、内容物が容易に除去できる設計とする。

6 技術的に可能で供給が確保できる場合、PET、PP、PEについては、規制に適合したバイオ廃棄物由来の原料を使用する。

7 生分解性または堆肥化可能素材の使用は、ネスレ包装科学研究所による検証を要する。

8 オキシ生分解性プラスチックなど、分解を促進する添加剤を含むプラスチックは使用しない。

9 PVC、PVDC、PS、EPSは使用しない。

10 捕捉剤（スカベンジャー）、UVフィルター、着色料などの添加剤は、地域のリサイクル工程と適合することが確認されたもののみを使用する。



# バージンプラスチックの使用を減らす



2019年から始めた「キットカット」大袋製品の外袋素材をプラスチックから紙に変更する取り組みは、2020年にはほぼすべての「キットカット」大袋製品へと拡大しました。



「ネスカフェ エクセラ ボトルコーヒー」では、2022年3月にラベルをなくすことで剥がす手間を減らし、ごみ削減にもつながるラベルレス製品を発売しています。さらに、ペットボトルに使用するリサイクルPET素材の比率も段階的に引き上げ、2026年3月より、リサイクルPET素材100%のボトルとなりました。

# リユースやつめかえのシステムを推進する



## 進化を続ける「ネスカフェ エコ&システムパック」

前身となる  
「ネスカフェ チャージ」  
発売



2008年

「エコ&システムパック」  
と名称変更  
プラスチックキャップの削減



2010年

漏斗部分の紙化を実現  
アルミ箔使用量ゼロへ



2012年

プラスチックフィルム  
削減



2020年

「ネスカフェ」の瓶や  
「ネスカフェ ゴールドブレンド  
バリスタ」に加え、  
お好みの密閉容器への  
詰め替えも推奨



2024年



### Quality

品質

外気に触れず、香りをキープ  
長期保存可能  
(15か月)

### Usability

利便性

詰め替えやすい

- 押すだけで簡単
- こぼれない
- つぶせるのでゴミがかさばらない。

# パッケージ素材を見直す



2024年秋より、コーヒーミックススティックで複合素材から、**単一素材（オレフィン系素材）**を採用。



2025年より、**ホームコンポスト可能な**“土に還る”紙製コーヒーポッドのコーヒーマシン販売



今まで

複数の素材を使っていたため、リサイクルが困難。



2024年秋以降

リサイクルしやすいように、今までと違う単一素材<sup>※</sup>で製造。

※オレフィン系素材



# リサイクルを容易にするインフラ整備を支援する

世界的なインフラ整備の遅れは深刻であり、ネスレが直接コントロールできる問題ではありませんが、私たちは世界中のパートナーと協力しながら、効果的な回収や資源回収システムの構築を積極的に支援しています。



## 「エレン・マッカーサー財団」ニュープラスチックエコノミーイニシアチブ

ネスレはメンバーとして、事業を展開する各国において機能的な回収・分別・リサイクル制度の発展に積極的な役割を果たすべく取り組みます。

## 国際プラスチック条約のためのビジネス連合

ネスレはメンバーとして、プラスチック製品のライフサイクル全体に対応する、**法的拘束力のある、意欲的な条約の実現を訴えています。**

# 新しい行動を推進する



2024年秋より、コーヒーミックススティック  
単一素材（オレフィン系素材）の使用済ス  
ティック回収キャンペーンを実施

ネスレネスプレッソでは、ご自宅まで使用済カプセルを回収に伺うサービス、カプセル回収ボックス設置店舗やパートナー企業などで使用済みカプセルを回収しています。

あなたの1杯😊を未来につなげたい

回収されたスティックを  
未来を担う子どもたちを応援するモノに  
生まれ変わらせる取り組みを始めました。

Make your world

※イラストはイメージです

20本以上

封筒

表面に切手

（封筒の裏面）

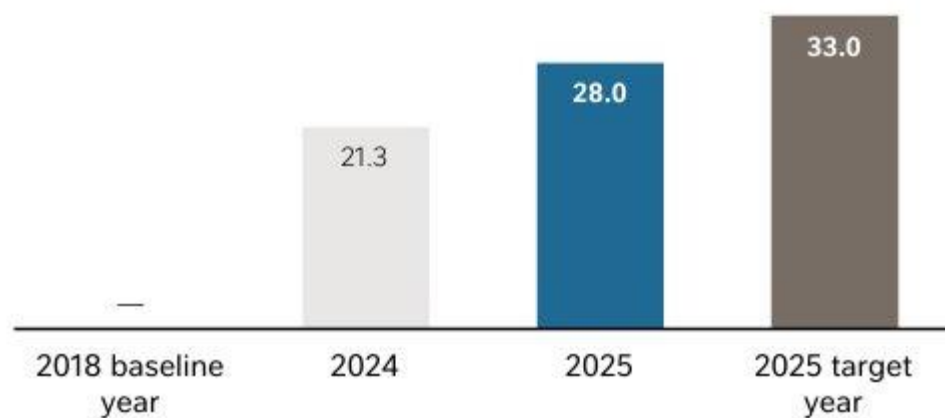
- 郵便番号
- 住所
- 氏名
- 電話番号



# ネスレのパッケージ戦略：進捗状況

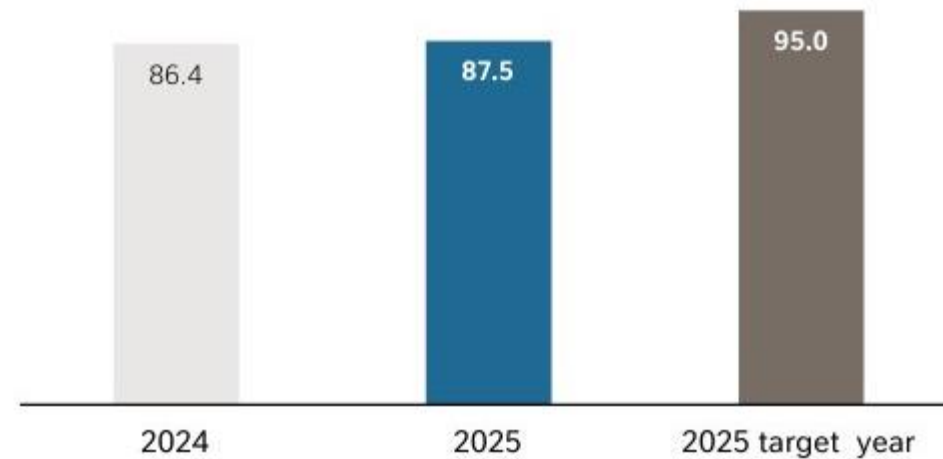
バージンプラスチックの使用量を  
**28.0%**削減 (2018年対比)

Virgin plastic reduction versus 2018 (percentage)



プラスチックパッケージの  
**87.5%**をリサイクル可能に設計

Plastic packaging designed for recycling (percentage)





**Nestlé**®

Good food, Good life